

各種がん検診の注意事項 検査を希望される方は必ずお読みください

- 対象者は受診日に美濃市に住民票があり、生年月日が検診対象内の方です。
- 公費負担（費用助成）は各検診ごと年度（4月から翌年3月まで）に1回です。2回目以降の受診については、検診費用の全額が自己負担となります。
- 次の方はがん検診の受診対象外となります。
 - ①検診部位の病気等で治療中・経過観察中の方。（治療を継続してください。）
 - ②自覚症状のある方。（医療による詳しい診察を受けてください。）

胃がん検診	<p>バリウムを飲んで胃の内部をレントゲン撮影します</p> <p>〈検査前日〉夕食は夜9時までに済ませ、お酒やたばこを控えてください 喉が渇いた場合はコップ1杯程度の水やお湯を飲んでかまいません</p> <p>〈検査当日〉朝の飲食はしないでください（検査が終わるまで喫煙をしないでください） ※目覚めの時、コップ1杯程度の水を飲んでかまいません（その後は飲まないよう注意して下さい） 心臓や血圧の薬を服用している方は朝7時までに飲んでください ※そのほかの薬を服用している方は検査当日までに投薬について主治医に相談し指示に従ってください</p> <p>※妊娠または妊娠の可能性のある方は受診できません 〈検診をおすすめできない方〉 胃疾患で治療中の方や胃の全摘出手術をされた方 呼吸不全や心臓病のある方 頑固な便秘がある方・大腸疾患（腸閉塞など）の既往がある方 嚥下障害の方</p>
大腸がん検診	<p>※生理中の場合は潜血（+）となりますので検査を実施しないよう注意してください</p> <p>※胃がん検診（バリウム）後は1週間以上間隔をあけて便検査を実施してください</p> <p>※大腸の病気で治療中または経過観察中の人は、かかりつけの医療機関で受診をしてください。（市の 大腸がん検診の許可がある人を除く）</p> <p>専用の採便容器を使用し付属の説明書にしたがって便を採取してください 便は異なる日で2回分を採取してください 容器には氏名・年齢・採取日と時間を必ず記載し2日分をまとめて提出してください ※便は検査前1週間以内に採便し冷所に保管してください（1週間以上の場合は判定不良となります）</p>
肺がん・結核検診	<p>妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません 一人で立っていることができない方は検診をお断りする場合がありますのでご了承ください</p>
乳がん検診	<p>〈乳がん検診を受診できない方〉 自覚症状のある方 乳房の疾患で治療中、経過観察中の方 授乳中ならびに断乳後6ヶ月未満の方 妊娠、妊娠の可能性のある方 豊胸手術、乳房再建術を実施された方 ※ペースメーカー、CVポート、V-Pシャントなどを挿入されている方は乳腺超音波検査を実施します ※持続型自己血糖測定器（リブレ等）を装着されている方は、取り外しの時期に合わせて撮影をしますので、ご相談ください</p>
子宮頸部がん検診	<p>生理中の方は受診できません（細胞診の判定に影響するため） ※検診は子宮頸部の細胞をこすり取るため、出血することがあります</p>
前立腺がん検診	<p>検査前に自転車やバイクに乗らないこと（刺激により検査値が高くなる場合があります） 検査前最低2日間は射精しないこと 前立腺がん検診のみを受診される場合の食事制限は特にありません ※前立腺肥大症の治療薬、ホルモン製剤、AGA治療中の場合は本来よりも数値が低くなる場合があります</p>